

Allow Times

Spring
2022
Vol.02

TOP NEWS

アロー総研「大学案内調査プロジェクト4.0」報告書が完成間近!

現在、アロー教育総合研究所による「大学案内調査プロジェクト4.0」の制作が進行中。全国の高校生や進路指導の先生方にご協力いただきながら、大学案内や大学広報に対する最新のニーズなどを把握する、調査プロジェクトです。

2022年度は、大学案内ハードウェア調査や、昨年実施した進路指導の先生方へのアンケート調査も反映し、冊子にまとめています。大学案内と高校生の「今」について解き明かし、これからの時代に求められる大学広報の姿を探る一冊を、ぜひお楽しみに!



高校生書面調査

2021年10月～12月、首都圏・近畿圏の高等学校の高校2・3年生約3000人に、アンケート調査を実施。調査項目は、志望系統・受験方式のほか、利用するSNS、大学選びの決め手など。大学案内については、読むページ・不要なページ、良いと思う大学案内・好きな表紙などについても質問しています。

大学案内ハードウェア調査

2021年11月～12月、首都圏・近畿圏の国立・公立・私立大学の2022年度版大学案内450冊の形状、ボリューム、印刷加工などを調査。全国で発刊されている最新の大学案内の実態を明らかにしています。



WORKS REPORT

教育系YouTuberが大学に突撃訪問! 工学院大学「大学の研究室がスゴイ」



※…ヨビノリたくみさんは「予備校のノリで学ぶ「大学の数学・物理」」がチャンネル登録者数85万人以上の人気教育系YouTuber。本動画は、関西学院大学、成蹊大学に続く第3弾の企画となります。

YouTuberのヨビノリたくみさんが大学の研究室を訪問するシリーズ企画。今回は工学院大学八王子キャンパスを突撃訪問しました。紹介された5つの研究室は、たとえばトマトジュースから香り成分を取り出す実験を紹介した食品化学の研究のようにどれも個性的。たくみさんは終始コミカルにわかりやすく紹介しながら撮影を盛り上げてくれました。

こだわりポイント

工学院大学の研究の面白さや醍醐味はもちろん、学長の伊藤先生にもご登場いただくなど大学の現場そのままの活気や臨場感を伝えられる動画に仕上がったと思います。ヨビノリたくみさんは撮影の合間に学生さんからのサインや記念撮影もきさくに応じる一方で、撮影前にひとたびスイッチが入ると動き方や雰囲気が変わり、先生方との会話においても機転や瞬発力などはさすがの一言でした。



伊藤学長との、笑いを誘うひとコマ



制作部
信澤 宏幸
(営業担当 鈴木 桂)

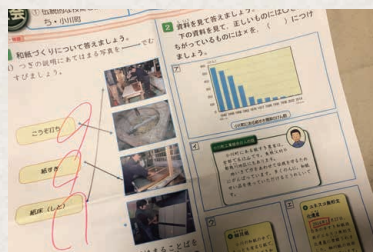
column

GREEN CAMPUS ～アロー総研のひとりごと～

令和のテストが、やって来た!! 日本の大学は小学校に負けている!?

あれこれ骨抜きにされ、名ばかりの「入試改革」と揶揄された大学入学共通テスト。簡単すぎると批判された初回とは打って変わり、2回目は「センター試験以来の最低平均点」を叩き出し、本性を表しました。受験生を悩ませたのは、太郎さんと花子さんの会話劇や複数資料を読んで考える出題です。質問に暗記しておいた答えを返せば得点できる一問一答式ではなく、

会話やさまざまな資料の内容を検討しなければ回答できません。昭和世代が慣れ親しんだテストとは異なるようです。それでは、今の若者世代はどうなのか。小学4年の長男が持ち帰ったテストが、まさに複数資料を読み解く令和のテストでした。大学が「改革だ」と騒いでいる間に、小学校の改革は終わっていたのです。長男の点数は、個人の名誉のため秘密です。



アロー教育総合研究所
所長 田嶋 裕

【たじま・ゆたか】北海道函館市出身。カトリックスクールを卒業し上京。学士(法学)。座付作者、飲食業界誌記者、大手予備校小論文科採点チーム、ラジオ局報道部記者(神奈川県警、神奈川県政、横浜市政)を経て現職。



社員インタビュー

これがワタシの働く道！



JJ SESSION

バンドマン、トロンボーン奏者としての一面を持つ塩原さんに、現在の働き方やワークライフバランスのコツなどをお聞きしました。

Q. バンドマンとしてのプロフィールを教えてください。

中学時代に、吹奏楽部の顧問の先生の「君はこの楽器が似合う!」の一言で、トロンボーンと出会いました。ボタンや鍵盤を押さえるのではなく、伸縮によって音が決まるこの楽器の、緻密とも自由ともとれる性質が自分の性格とも相性が良く、これまで続けています。演奏する音楽は主にSKAやREGGAEなどのジャマイカ音楽。全国のレコード店と協力してアナログレコードをリリースしたり、地域を盛り上げるフェスを開催したりと、周りを巻き込みながらバンドとしての活動を広げています。

■在籍BAND: JJ SESSION(リーダーバンド)/
The Silver Sonics/mancho cancho

Q. 現在の24時間のスケジュールを簡単に教えてください。

朝は6:30に起床。テレワークが導入されてからは毎朝のウォーキングが日課です。以前は退勤後に楽器の練習を行うこともありましたが、コロナ禍でそれが難しい時には、退勤後もウォーキングをするなど、体を動かすことで心身をリフレッシュさせて仕事に臨んでいます。帰宅後は翌日の準備を済ませて、軽めの夕食をつまみながらの晩酌(育てているサボテンを鑑賞しながら)。これも楽しみのひとつです!

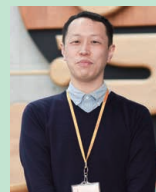
Q. 仕事とプライベートを両立させるにあたり、意識していることはありますか?

仕事での経験がバンド活動に、また逆にバンド

での経験が仕事に活かせることも多いので、そういった知見を双方に波及しながら成長していきたいと思っています。どちらでも、経験を積んでいく過程で困難な場面や壁にぶつかることもありますが、そんなときは、あえて気を張りすぎないように楽しんで打ち込むように心がけています。

制作部

塩原 夏未



2014年にリリースした
「ONGOING!」The Silver Sonics

私の大学時代

新たな出会いにあふれた、長くて短い4年間

大学受験の長いトンネルを抜けると京都でした。「とにかく新しい事にチャレンジしたい」。そんな思いを胸に、関西に熱視線を送っていた私は、地元の茨城を離れます。そこには、多くの『出会い』が待っていました。全国から集まった学生、新たな学問、未知のサークル、そして数えきれない『出会い』

が私を育ててくれました。大学は人生を豊かにしてくれる場所であると、今でも強く感じています。アローコーポレーションでも、たくさんの『出会い』に恵まれ、こうして関西に留まっています。新型コロナウイルスという長いトンネルの中でも、第2の故郷で、新しい事にチャレンジしていきます。



大学の学祭にて。
所属していたジャグリングサークルでショーを行いました!



関西支社 営業部
綿引 俊文

茨城県水戸市生まれ。同志社大学卒業。レディーズインナーメーカーに就職後、大学での経験を活かすため、現職に転職。大阪と京都エリアの営業担当。趣味は料理とジャグリング。



大学メシ

コロナ禍で、学食も様変わり!!

営業先である大学で、最も気になる場所は学食。フードコートのようにお店が並んでいたり、有名店が学食仕様で提供していたり、ご当地メニューの企画があったりする大学も!しかし、その学食が、コロナによって変わってしまった。いたるところがパーティションで仕切られ、会話がままならない。さみしい限りです。早く、コロナ吹っ飛び!! (営業部 伊藤 大喜)



関西学院大学のサンキューセット(390円)、納豆はトッピング。
定食がワンコインで食べられるのも学食の魅力!



アロー社員のお国自慢



長野県の郷土料理・おやき

長野県は空気と水がおいしいところ。特産品も名産品も多くありますが、一番のおすすめは郷土料理の「おやき」です。小麦粉などに水を加えて練った生地で具材を包んで焼いたり蒸したりしたもので、具材の定番は野沢菜!あんこやチーズなど変わり種もおいしいです。

(制作部 遠藤 麻美)



調理・撮影:母

編集後記

1か月の発行延期を経て、なんとか2号目の発行にこぎつけました。各大学案内の制作も佳境に入中、原稿の執筆を引き受けてくださった皆さまには心より感謝申し上げます。納品ラッシュが終わってコロナも落ち着いてきたら、何か美味しいもの、食べにいきたいですね……!

(制作部 佐藤 舞)

2022年3月31日発行
株式会社アローコーポレーション
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 5F
TEL:03-3259-2851